



SPIO

Newsletter

公益財団法人
国際耳鼻咽喉科学振興会

第 **24** 号
令和6年4月25日(木)

ご挨拶

理事長 加我 君孝



風薫る爽やかな季節となりました。

新型コロナウイルスが収束しそれ以前の生活を取り戻しつつあり、学会の活動が活発になってまいりました。一方世界情勢はより厳しい状況にあります。

皆様には常日頃よりSPIOに対するご協力とご支援に、SPIOを代表し御礼申し上げます。

わが国の他学会でも各種の表彰制度、留学のための奨学金や研究のための助成制度を持っているところが少なくありません。それぞれの学会でその背景は異なります。耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の人材育成のためのSPIOは英語で“Society for Promotion of International Oto-Rhino-Laryngology”の略で、日本語訳名が「国際耳鼻咽喉科学振興会」となります。この名称は何を意味するかわかりにくいのですが、その歴史を辿ると理解していただけるのではないかと思います。

この機会にご説明申し上げます。この由来は、最初の東京オリンピックの翌年、1965（昭和40）年に東京の東京文化会館で開催された第8回国際耳鼻咽喉科学会（The VIIIth International Congress of Oto-Rhino-Laryngology）に遡ります。参加者数約1,700名、前日の会長招宴はホテルニューオータニ、第1日目の東京都知事のレセプションが椿山荘、第2日目の総理大臣のレセプションが帝国ホテル、第4日目のBanquetがホテルオークラ、そして最終日のSayonara Partyが武道館という、現在では考えられない行事が盛大に執り行われました。この東京での学会では、日本の提案が認められIFOS（International Federation of ORL Societies）が設立されました。その東京の事務局を支援する目的でつくられたのがSPIOなのです。しかし1977（昭和52）年にメキシコに事務局が移りました。事務局が日本を離れると、その主たる存在理由は失われ、名称はそのまま残した助成財団として生まれ変わりました。1997（平成9）年に文部省認可の特定公益増進法人、2012（平成24）年より公益財団法人（内閣府）となって現在に至ります。

2023（令和5）年度の事業の実績を以下にご紹介いたします。

第23回SPIO Awardは、大阪大学麻酔・集中治療医学教室の田中愛子先生が受賞しました。日本人海外留学のための曾田豊二SPIO奨学金は3名の若い先生方が選ばれました。2021（令和3）年度から発足しました富士フィルム富山化学株式会社からの医学教育事業助成は、若手医師及び関連分野における医学の進歩と医療の質の向上を目的としたもので、3年間継続し、2023（令和5）年度で終了しました。コストコホールセールジャパンからのコストコ助成金は発足以来13年目の継続となりました。曾田豊二SPIO奨学金及び研究助成金は7年目を迎えます。これらの助成金は使途が決まっているため他の目的に使用することはできません。耳鼻咽喉科・頭頸部外科の各教室が学会を主催する際に同窓会より寄附をSPIOを通して集めることをお願いしております。事務手数料としてその4%をいただき、それを運営費として活かしております。日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会からも多大なご援助をいただいております。さらに個人および企業からの賛助費はSPIOの運営に大きく貢献しています。2024（令和6）年5月の第125回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の16～17日は会場で「SPIOクラブ」を設けておりますので、是非お立ち寄りください。

今後ともSPIOを通して耳鼻咽喉科・頭頸部外科学及び関連分野の発展に寄与すべく努力してまいりますので、引き続きご協力とご支援をいただきたくお願い申し上げます。

コストコSPIO研究助成金

今年度も、国際的に有意義な研究に対する助成として、以下の3件の研究に対して、各々100万円を助成した。

- (1)聴覚障害者の遠隔診療（札幌医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 高野 賢一）
- (2)前庭リハビリテーション（目白大学保健医療学部言語聴覚学科 伏木 宏彰）
- (3)軟骨伝導補聴器の公的支援（奈良県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科 西村 忠己）

医学教育事業助成

富士フィルム富山化学(株)からご寄附を受けて、令和5年度は下記の3団体に助成をした。

- (1)日本鼻科学会 ハンズオンセミナー 第62回日本鼻科学会における基礎ハンズオンセミナーならびに臨床ハンズオンセミナーの開催 150万円
- (2)日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 国際学術関連 耳鼻咽喉科及び関連分野の国際学術交流支援事業 200万円
- (3)日本耳科学会 ハンズオンセミナー 若手医師のための、および各施設における内視鏡ハンズオンセミナー 150万円

令和5年度事業報告

- 1 留学生（0名）への研究助成
- 2 若手日本人（3名）への助成
- 3 国際的に有意義な研究への助成（3件）
- 4 医学教育事業助成（3件）
- 5 SPIO Awardの表彰
- 6 国際学術会議等開催助成（8件）
- 7 寄附金募集助成（支援）（38件）
- 8 その他（ホームページ、ニュースレター他）

SPIOクラブ

第125回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会の会期中、猪原秀典 会長のご厚意により会場内にSPIOクラブを設け、SPIOの助成活動のご案内及び賛助員の申し込み受付を行います。皆様が自由に懇談いただける場、情報交換の場として、是非お立ち寄りください。

令和6年5月16日(木)・5月17日(金)
9:30～17:00
大阪国際会議場 10階 1010会議室

令和5年度事業報告及び収支決算報告

6月開催の評議員会終了後に、ホームページを更新致しますのでご覧ください。